



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年10月30日

上場会社名 株式会社ヒガシトウエンティワン 上場取引所 東  
 コード番号 9029 URL <http://www.e-higashi.co.jp/>  
 代表者(役職名)取締役代表執行役社長(氏名) 児島 一裕  
 問合せ先責任者(役職名)常務執行役 (氏名) 田口 宗勝 (TEL) 06-6945-5611 (代表)  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	11,237	△9.0	422	△34.1	533	△20.8	337	△22.4
2020年3月期第2四半期	12,354	9.2	641	39.6	672	40.6	434	44.4

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 357百万円(△19.8%) 2020年3月期第2四半期 445百万円(51.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	26.02	—
2020年3月期第2四半期	33.74	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	13,618	8,544	62.7
2020年3月期	15,338	8,376	54.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 8,544百万円 2020年3月期 8,376百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	18.00	18.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,500	△6.4	968	△2.9	1,050	△0.5	532	△23.1	40.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	13,264,000株	2020年3月期	13,264,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	255,042株	2020年3月期	340,542株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	12,962,237株	2020年3月期2Q	12,874,855株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(重要な後発事象)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年9月30日)におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響の長期化に伴い、企業の投資活動の停滞や個人消費の低迷が続いており、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

物流業界においては、外出自粛等による巣ごもり需要の影響を受け、ネット通販の市場拡大に伴う物流需要が拡大傾向にあるものの、新型コロナウイルスの感染症の収束時期の見通しが立たないこともあり、今後の経営環境への影響が依然として不透明な状況にあります。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は112億37百万円(前年同期比9.0%減)、営業利益は4億22百万円(同34.1%減)、経常利益は5億33百万円(同20.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億37百万円(同22.4%減)となりました。営業利益については、新型コロナウイルス感染症の拡大等による影響を受け、景気が急減速するなど運送事業の一部業務等の減少が影響し減益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ17億20百万円減少し、136億18百万円となりました。

資産の主要科目の増減は、現金及び預金が5億99百万円減少し、営業未収入金が回収等により12億8百万円減少し、差入保証金が2020年4月に稼働した大型物流センター(門真)の賃貸借契約に基づく敷金の支払等により1億40百万円増加いたしました。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ18億87百万円減少し、50億73百万円となりました。負債の主要科目の増減は、営業未払金が支払い等により12億7百万円減少し、未払法人税等が1億52百万円減少し、長期借入金が2億32百万円減少いたしました。

純資産は利益剰余金の増加等により前連結会計年度末に比べ1億67百万円増加し85億44百万円となり、自己資本比率は62.7%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期につきましては、2020年5月25日に日本全国で緊急事態宣言が解除され、経済活動が早期再開し、物流量も徐々に回復しております。当社グループにおいては自動車関連や半導体関連メーカーの生産減速に伴う物流量減少は続く見通しですが、在宅勤務関連商品を扱う物流センターや、e-コマース向けに開設した門真市の大型物流センターの物流量は想定を上回る見込みとなりました。また、コロナ禍でも高い収益性を実現するために、本社間接費の徹底した抑制や収益性の低い事業のコスト構造改善に取り組んでいます。

この結果、売上、利益共に予算を超過する見込みですので、通期の業績予想を以下の通り修正することとしました。

売上	23,500百万円(当初公表数値23,000百万円)
営業利益	968百万円(当初公表数値842百万円)
経常利益	1,050百万円(当初公表数値900百万円)
親会社株主に帰属する当期純利益	532百万円(当初公表数値423百万円)
1株当たり当期純利益	40円97銭(当初公表数値32円79銭)

配当予想に関しましても業績上方修正を受け、下記の通り修正することとしました。

1株当たり配当金	16円00銭(前回配当予想14円00銭)
----------	----------------------

なお、本業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は新型コロナウイルス感染症の収束時期等、様々な要因によって予想と異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,238,920	2,639,466
受取手形	220,891	197,525
営業未収入金	3,993,293	2,784,668
商品	4,747	4,424
その他	321,440	365,238
貸倒引当金	△8,055	△4,914
流動資産合計	7,771,237	5,986,409
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,235,756	2,162,258
機械装置及び運搬具（純額）	543,575	509,242
土地	2,618,057	2,598,090
その他（純額）	80,385	84,766
有形固定資産合計	5,477,774	5,354,357
無形固定資産		
のれん	260,072	242,925
その他	149,732	169,598
無形固定資産合計	409,805	412,523
投資その他の資産		
投資有価証券	288,854	313,560
差入保証金	1,039,503	1,180,110
退職給付に係る資産	4,076	3,165
その他	394,283	416,101
貸倒引当金	△46,861	△48,078
投資その他の資産合計	1,679,856	1,864,859
固定資産合計	7,567,436	7,631,740
資産合計	15,338,673	13,618,149

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
営業未払金	2,412,101	1,204,310
短期借入金	600,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	506,687	485,251
未払法人税等	372,883	220,586
賞与引当金	224,227	235,254
株主優待引当金	—	7,073
その他	1,078,311	810,711
流動負債合計	5,194,210	3,563,186
固定負債		
長期借入金	813,443	581,338
退職給付に係る負債	38,367	39,891
資産除去債務	255,191	255,726
その他	660,480	633,621
固定負債合計	1,767,481	1,510,577
負債合計	6,961,691	5,073,764
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,001,996	1,001,996
資本剰余金	95,950	96,410
利益剰余金	7,489,799	7,594,421
自己株式	△167,073	△125,126
株主資本合計	8,420,672	8,567,702
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	178	16,394
退職給付に係る調整累計額	△43,868	△39,712
その他の包括利益累計額合計	△43,690	△23,317
非支配株主持分	—	—
純資産合計	8,376,981	8,544,385
負債純資産合計	15,338,673	13,618,149

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	12,354,892	11,237,618
売上原価	9,861,974	8,885,054
売上総利益	2,492,917	2,352,564
販売費及び一般管理費	1,851,325	1,929,868
営業利益	641,592	422,695
営業外収益		
受取利息	114	78
受取配当金	7,207	4,755
受取賃貸料	25,355	24,209
助成金収入	138	85,920
その他	15,154	9,007
営業外収益合計	47,970	123,971
営業外費用		
支払利息	5,801	4,814
賃貸費用	7,420	6,977
持分法による投資損失	565	—
その他	3,086	1,823
営業外費用合計	16,874	13,615
経常利益	672,688	533,051
特別利益		
固定資産売却益	—	3,781
投資有価証券売却益	449	—
特別利益合計	449	3,781
特別損失		
固定資産除却損	1,853	—
会員権評価損	1,750	2,800
特別損失合計	3,603	2,800
税金等調整前四半期純利益	669,535	534,033
法人税等	235,178	196,788
四半期純利益	434,356	337,244
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	434,356	337,244

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
四半期純利益	434,356	337,244
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,281	16,216
退職給付に係る調整額	2,324	4,156
その他の包括利益合計	11,605	20,372
四半期包括利益	445,962	357,617
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	445,962	357,617
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	669,535	534,033
減価償却費	199,921	215,392
のれん償却額	17,147	17,147
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△856	△1,924
受取利息及び受取配当金	△7,322	△4,833
支払利息	5,801	4,814
助成金収入	△138	△85,920
固定資産除却損	1,853	—
固定資産売却損益 (△は益)	—	△3,781
投資有価証券売却損益 (△は益)	△449	—
売上債権の増減額 (△は増加)	479,417	1,231,990
たな卸資産の増減額 (△は増加)	593	2,987
仕入債務の増減額 (△は減少)	△711,115	△1,207,790
未払消費税等の増減額 (△は減少)	36,749	△102,120
賞与引当金の増減額 (△は減少)	36,754	11,026
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	2,225	8,424
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	6,953	7,073
その他	△246,516	△155,877
小計	490,554	470,641
利息及び配当金の受取額	7,322	4,833
利息の支払額	△6,059	△4,752
法人税等の支払額	△63,886	△344,349
法人税等の還付額	16,865	—
助成金の受取額	138	85,920
営業活動によるキャッシュ・フロー	444,936	212,293
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	80,998	5,998
投資有価証券の取得による支出	△1,695	△1,339
投資有価証券の売却による収入	3,244	—
差入保証金の差入による支出	△225,243	△142,859
差入保証金の回収による収入	4,456	2,064
有形固定資産の取得による支出	△128,221	△163,644
有形固定資産の売却による収入	—	37,165
無形固定資産の取得による支出	△13,022	△32,238
その他	△4,495	△10,316
投資活動によるキャッシュ・フロー	△283,978	△305,169
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	200,000	66,000
長期借入金の返済による支出	△220,116	△319,541
リース債務の返済による支出	△45,103	△14,620
配当金の支払額	△179,169	△232,416
財務活動によるキャッシュ・フロー	△244,389	△500,578
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△83,431	△593,455
現金及び現金同等物の期首残高	2,577,266	3,194,649
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,493,835	2,601,193

#### (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

当社は、2020年6月17日開催の取締役会決議に基づき、2020年7月10日を払込期日とする譲渡制限付株式報酬としての自己株式85,500株の処分により資本剰余金が460千円増加、自己株式が41,947千円減少しております。その結果、当第2四半期連結会計期間末において資本剰余金が96,410千円、自己株式が125,126千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(重要な後発事象)

(会社分割(簡易吸収分割))

当社は、2020年7月29日開催の取締役会において、当社が営むオフィスサービス事業を会社分割により、ヒガシオフィスサービス株式会社(以下「ヒガシオフィスサービス」といいます。)に承継することについて、分割契約の締結を決議し、同日、会社分割契約を締結いたしました。

また、2020年10月1日に会社分割によって当社の事業をヒガシオフィスサービスに承継いたしました。

共通支配下の取引

##### 1. 取引の概要

(1) 対象となった事業の名称及びその事業の内容

対象となった事業の名称：オフィスサービス事業

事業の内容：オフィス移転に関するトータルプランニング、移転・引越し業務及びこれに付帯する一切の事業

(2) 企業結合の法的形式

当社を分割会社として、ヒガシオフィスサービスを承継会社とする会社分割(簡易吸収分割)方式です。

(3) 企業結合日

2020年10月1日

(4) 結合後企業の名称

ヒガシオフィスサービス株式会社

(5) その他取引の概要に関する事項

一般運送事業とはやや性格が異なる一方で、当社の戦略事業と位置づけられる本件事業について、その事業の個性を自由に拡張し、主体的・効率的に事業拡大を図る観点から会社分割により分社化の方針を決定いたしました。ヒガシオフィスサービスにおいては、本件事業に適した社内諸制度を導入し、専門性を持つ優秀人材の確保・育成やお客様サービスの向上等を図り、市場競争力の強化に努めてまいります。

##### 2. 実施する予定の会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」に基づき、共通支配下の取引として処理する予定です。